

日本ブドウ・ワイン学会 (ASEV JAPAN) 総会資料
(2025年11月7日、シャトレーゼホテル 談露館 (甲府市))

I 報告および説明

1. 事業報告p.1
2. 決算報告p.4
3. 会計監査報告p.5
4. 事業計画p.6
5. 予算計画p.7
6. その他

II 議事

1. 事業報告、決算報告、会計監査の承認
2. 事業計画案および予算案の承認
3. その他

III その他

2024～2025 年日本ブドウ・ワイン学会 (ASEV JAPAN) 事業報告 (2024 年 11 月 1 日から 2025 年 10 月 31 日まで)

1. 会員現況

2025 年 10 月 31 日現在の総会員数は 439 名 (社) で、昨年から 12 名増加した。

会員区分	人数	前年比
専門会員 (ASEV 会員)	69	-2
専門学生会員 (ASEV 会員)	1	-1
一般会員	275	+15
一般学生会員	13	-1
名誉会員 (ASEV 会員 2 名を含む)	13	0
特別個人会友	4	0
産業会員	64	+1
合計	439	+12

2. 年次大会, 総会

2-1 日本ブドウ・ワイン学会 2024 札幌大会

日本ブドウ・ワイン学会 2024 札幌大会 (第 39 回) が、2024 年 12 月 7 日 (土) ~8 日 (日) まで北海道大学 (北海道札幌市) で開催された。大会前日の 12 月 6 日 (木) には、エクスカーションが開催され、北海道大学スマート農業研究センターと北海道ワイン教育研究センターの見学を行った。12 月 7 日 (土) は、大会実行委員長の曾根輝雄氏の開会の辞に始まり、23 題の口頭発表、ポスター発表者によるショートプレゼンテーションが行われ、続いて特別講演として野口伸先生 (北海道大学農学部) の「スマートヴィンヤード最前線」、総会、情報交換会が行われた。12 月 8 日 (日) は、16 題のポスター発表、2024 年学会賞受賞者講演が行われた。大会の参加者は 193 名、情報交換会の参加者は 103 名であった。また、大会発表賞として以下の 2 題が選出された。

O-9 「無菌培養植物によるブドウベと病菌の継代培養技術確立」

○柳沢佳奈子・佐々木佳菜子 (キリンホールディングス(株) 飲料未来研究所)

P-8 「ジグルコシドアントシアニンの高分子色素への変換とワインへの影響」

○大田夢子・渡辺 (斎藤) 史恵・奥田 徹・久本雅嗣 (山梨大学ワイン科学研究センター)

2-2 第 41 回総会

第 41 回総会は 2024 年 12 月 7 日 (土) に、北海道大学 学術交流会館で開催された。参加者は 73 名 (委任状 157 通) であった。これにより 2023~2024 会計年度の事業報告・決算報告・会計監査報告、2024~2025 会計年度の事業計画案と予算案が承認された。

3. セミナーの開催

2024 年度セミナーは 2024 年 12 月 8 日 (日) に北海道大学 学術交流会館で開催され、「ワインが媒介する新たな北海道経済の創出に向けて ~事務局構築の現場から見える可能性~」岩井宏文 氏 (株式会社 GB 産業化設計 代表取締役), 及び「A New Era in Nursery Stock and Grafting: Responding to Global Warming and New challenges (苗木と接ぎ木の新時代: 温

暖化と新たな取り組み」Emmanuelle Doute 氏（Wax & Grafts 社 CEO）の2題の講演が行われた。

4. 常任理事会

常任理事会は2回〔第133回、2025年4月28日（月）、Teams ミーティング〕〔第134回、2025年8月27日（水）、Teams ミーティング〕開催された。

全ての議事内容は J. ASEV Jpn. を通して全会員に報告される予定である。

5. 評議会

評議会は2024年11月26日（火）に、メール会議として開催され、第41回総会への提出議案について検討され、承認された。

6. 編集委員会報告

日本ブドウ・ワイン学会編集委員会の開催

2024年度編集委員会を2024年12月6日（金）に北海道ワイン教育研究センターで開催し、学会誌の編集方針について議論した。

なお、2025年度編集委員会を2025年11月6日（木）に山梨県立図書館 1F 交流ルーム 102で開催し、学会誌の編集方針について実施予定。

会誌の発行

J. ASEV. Jpn. Vol.35 No.2, Vol.36 No.1 を発行した。

Vol.35 No.2

研究報文 2 編, AJEV 抄録, 2024 年札幌大会プログラム・大会要旨, 常任理事会議事録, 投稿規定・投稿要領及び入会案内を掲載し, Vol.35 No.2 として 2024 年 12 月 7 日付で発行した。

Vol.36 No.1

巻頭随想, 研究報文 1 編, 学会情報 4 報, AJEV 抄録, 常任理事会議事録, 投稿規定・投稿要領及び入会案内を掲載し, 2025 年 6 月 20 日付で発行した。

7. 事務局

アメリカ学会との折衝, 会計処理, 名簿管理, 2025 年度大会への準備, 学会誌等の発送, ホームページの管理などを行った。

8. 学会賞選考委員会

2025 年 学会賞選考委員会（功績賞、功労賞、技術賞）は次の通りである。

委員長：大滝敦史

委員：石崎泰裕, 奥田 徹, 小田滋晃, 小原 均, 小松正和, 小林弘憲, 齋藤寿広, 沢邊昭義, 武井千周, 中尾義則

選考委員会の開催（功績賞、功労賞、技術賞）

日本ブドウ・ワイン学会（ASEV JAPAN）授賞規定に基づき 2025 年の功績賞、功労賞および技術賞の推薦依頼を行い（2025 年 6 月 11 日（水））候補者を選出した。2024 年 8 月 27 日（水）に選考委員会を開催し、以下のように決定した。

2025 年功績賞：松本信彦（マンズワイン株式会社）「日本ブドウ・ワイン学会の運営および日本におけるブドウ栽培技術・醸造技術の高度化に対する顕著な貢献」

2025 年功労賞：小原 均（千葉大学）「日本ブドウ・ワイン学会の運営およびブドウ栽培の学術研究に対する貢献」

2025 年功労賞：柳田藤寿（山梨大学）「日本ブドウ・ワイン学会の運営および発酵科学への貢献」

2025 年技術賞：柳沢佳奈子・佐々木佳菜子（キリンホールディングス株式会社）「無菌培養植物によるブドウベと病菌の継代培養技術確立」

2025 年 学会賞選考委員会（論文賞）は次の通りである。

委員長：大滝敦史

委員：石崎泰裕，奥田 徹，小田滋晃，小原 均，小松正和，小林弘憲，齋藤寿広，
沢邊昭義，武井千周，中尾義則

選考委員会の開催（論文賞）

日本ブドウ・ワイン学会（ASEV JAPAN）授賞規定に基づき 2025 年論文賞の推薦依頼（2025 年 6 月 11 日（水）および 8 月 8 日（金））を行い、2025 年 8 月 27 日（水）に選考委員会を開催し、以下のように決定した。

2025 年論文賞：貝沼元気・望月彩乃・渡辺（斉藤）史恵・久本雅嗣・奥田徹（山梨大学），楠本倫久（森林総合研究所），Gilles de Revel（ボルドー大学）「フレンチオーク樽材のトースティングによる糖類の変化と抽出挙動」

2025 年論文賞：三浦季子・下野雄太・三輪由佳・磯部武志（大阪府立環境農林水産総合研究所）
「土壌透水性が醸造用デラウェアの果実品質に及ぼす影響」

9. 選挙

本学会の役員選挙は隔年で実施しており、本年度は非実施年にあたるため、選挙は行わなかった。

10. 西日本地域研究会の活動

西日本地域研究会 第 23 回研究集会の開催を予定していたが、日程の都合により総会後の 12 月 13 日（土）に開催することとなった。現在、開催に向けて準備を進めている。

以上

II. 2024～2025年日本ブドウ・ワイン学会（ASEV JAPAN）決算報告（案）

1 一般会計（2024年11月1日～2025年10月31日）

I 収入の部	科目	2025年 予算	2025年 実績
a	前年度繰越	3,571,225	3,571,225
b	年会費	1,750,000	1,881,910
c	その他（別刷、雑誌代等）	0	680,879
d	預金利息	5	2,646
e	アメリカブドウ・ワイン学会（ASEV）より補助金（\$ 500）	50,000	75,420
	合計	5,371,230	6,212,080

II 支出の部

科目	2025年 予算	2025年 実績
a 会誌刊行費（Vol. 35-2, 36-1）	1,000,000	839,450
小計	1,000,000	839,450
b 事業費		
セミナー開催費（2024年）繰越	100,000	20,000
セミナー開催費（2025年）	100,000	0
会議費	60,000	645
本部運営費	300,000	93,464
編集委員会運営費	400,000	479,970
大会準備金（2024年大会）繰越	150,000	150,000
大会準備金（2025年大会）	150,000	0
西日本地域研究会関係費	100,000	100,000
各賞経費	200,000	80,000
小計	1,560,000	924,079
c 事務費		
印刷費	100,000	156,665
通信費	300,000	281,122
消耗品費	100,000	44,160
振替手数料、送金料	70,000	69,051
小計	570,000	550,998
d 特別会計（アメリカ学会交流費準備金）へ繰入	200,000	200,000
e 予備費	2,041,230	1,400
合計	5,371,230	2,515,927

III 収支

収入	5,371,230	6,212,080
支出	5,371,230	2,515,927
収支	0	3,696,153

2 特別会計（2024年11月1日～2025年10月31日）

(1) アメリカブドウ・ワイン学会交流費準備金	2025年 予算	2025年 実績
I 収入		
a 前年度繰越	1,516,039	1,516,039
b 2024～2025年一般会計より	200,000	200,000
合計	1,716,039	1,716,039

II 支出			
a	年次大会へのASEV親学会代表招待関係費	600,000	0
b	ASEV親学会との交流、意見交換会費	50,000	45,172
c	予備費	0	0
	合計	650,000	45,172
III 収支			
	収入	1,716,039	1,716,039
	支出	650,000	45,172
		1,066,039	1,670,867

(2) 記念事業費等準備金	2025年	2025年	
	予算	実績	
I 収入			
a	前年度繰越	2,020,701	2,020,701
b	預金利息	0	2,139
	合計	2,020,701	2,022,840
II 支出			
		0	0
	合計	0	0
III 収支			
	収入	2,020,701	2,022,840
	支出	0	0
		2,020,701	2,022,840



3 財産目録(2025年10月15日現在)

現金	90,700
郵便振替貯金	3,901,856
ゆうちょ銀行 普通預金	1,535,228
山梨中央銀行 定期預金	2,022,840
山梨中央銀行 普通預金	277,025

会計監査報告

上記の現金、預貯金、帳簿並びに諸票書類を監査した結果、相違ないことを確認しました。
2025年 10月15日

会計監事

廣瀬 和貴 
戸澤 一幸 

2025～2026年 日本ブドウ・ワイン学会（ASEV JAPAN） 事業計画
（2025年11月1日～2026年10月31日）

1. 大会の開催

2025年大会（40周年記念大会）は、奥田 徹 氏（山梨大学）を大会実行委員長として、シャトレゼホテル 談露館（山梨県甲府市）にて11月7～8日に行う。また、2026年大会は2026年12月に京都大学において仙田 徹志 氏（京都大学）を大会実行委員長として開催するための準備を行う。

2. セミナーの開催

2025年大会の開催に合わせて、2025年セミナーを開催するための準備を行う。また、2026年大会の開催に合わせて、2026年セミナーを開催するための準備を行う。

3. 日本ブドウ・ワイン学会（ASEV JAPAN）各賞の授与

日本ブドウ・ワイン学会（ASEV JAPAN）各賞を授与する。

4. J. ASEV Jpn.誌の発行

J. ASEV Jpn.誌の発行

当期に2号分発刊する。

Vol.36, No.2（2025年12月）、Vol.37, No.1（2026年6月）

5. アメリカブドウ・ワイン学会年次大会への日本部会代表の参加

2026年6月のアメリカブドウ・ワイン学会（アイダホ州ボイシ）に代表者を派遣し、交流を図る。

6. 年次大会や学会誌での論文発表の促進

年次大会での発表数や論文の数が増えるように努力する。

7. 会員増員への努力

学術研究、あるいはブドウ栽培およびワイン製造に従事する個人会員の勧誘を積極的に行う。

8. 産業会員の勧誘と会費の増口要請

産業会員や会費の口数が増えるように努力する。

9. 定款の改訂

定款を見直し、必要があれば改訂する。

以上

2025～2026年日本ブドウ・ワイン学会 (ASEV JAPAN) 予算 (案)

1 一般会計(2025年11月1日～2026年10月31日)

I 収入の部		2026年 予算
科目		
a	前年度繰越	3,696,153
b	年会費	1,750,000
c	その他(別刷、雑誌代等)	0
d	預金利息	2,000
e	アメリカブドウ・ワイン学会(ASEV)より補助金(\$ 500)	75,000
合計		5,523,153

II 支出の部

科目		
a	会誌刊行費(Vol.36-2, 37-1)	1,000,000
小計		1,000,000
b	事業費	
	セミナー開催費(2025年)	100,000
	会議費	30,000
	本部運営費	150,000
	編集委員会運営費	500,000
	大会準備金(2025年大会)	400,000
	西日本地域研究会関係費	100,000
	各賞経費	250,000
小計		1,530,000
c	事務費	
	印刷費	100,000
	通信費	300,000
	消耗品費	100,000
	振替手数料、送金料	70,000
小計		570,000
d	特別会計(アメリカ学会交流費準備金)へ繰入	200,000
e	予備費	2,223,153
合計		5,523,153

III 収支

収入	5,523,153
支出	5,523,153
収支	0

2 特別会計(2025年11月1日～2026年10月31日)

(1) アメリカブドウ・ワイン学会交流費準備金		2026年 予算
I 収入		
a	前年度繰越	1,670,867
b	2025～2026年一般会計より	200,000
合計		1,870,867

II 支出	
a 年次大会へのASEV親学会代表招待関係費	600,000
b ASEV親学会との交流、意見交換会費	50,000
c 予備費	0
合計	650,000

III 収支	
収入	1,870,867
支出	650,000
	1,220,867

(2) 記念事業費等準備金	2026年 予算
I 収入	
a 前年度繰越	2,022,840
b 預金利息	2,000
合計	2,024,840

II 支出	
	0
合計	0

III 収支	
収入	2,024,840
支出	0
	2,024,840